

首都圏 男女別学生 住宅意識調

アットホームでは首都圏5大学の学生404人を対象に、部屋探しに関するアンケート調査を実施した。その結果を元に、現在の学生の部屋探しの意識について、「**男女の比較**」にポイントをおいて検証してみよう。

平均賃料額は男子が4千円安い

まず、現在1人暮らしをしている学生を対象に、現在の住まいについて質問したところ、平均賃料は男子5.47万円 女子5.87万円となった。しかし、男子は5万円台(36.2%)の次に多かったのが4万円台(26.6%)であったのに対し、女子は5万円台(31.1%)の次が6万円台(25.6%)となっている。7万円台以上の合計数も男子10.6%であるのに対し、女子は18.9%であり、**女子の方が高額物件志向であることがうかがえる。**

通信・情報設備は男子のニーズ多い

部屋を決める際に重視することは、「**家賃**」が男女ともにトップ。2位は男子が「**学校から近い**」、女子は「**日当たり、風通しが良い**」となっている。男女間で大きく差がついたものとしては、「**最寄り駅から近い**」(男子59.1%、女子73.1%)「**階数**」(男子14.3%、女子34.3%)などがある。全体的に男子は「**家賃が希望にあえば、他にはあまりこだわらない**」という考えであるのに対し、女子は「**家賃はもちろん、他の面でもこだわりたい**」という考えであるといえそうだ。

それをよく表しているのが「**男女別に見た最初に譲歩する条件**」である。「もし、希望する家賃とその他の条件が一致しない場合、最初に譲歩する条件」について質問したところ、「**家賃が高くても希望の条件を優先する**」という回答は、男子が**10.8%**であったのに対し、女子は**18.4%**となっている。

最後に希望する住宅機能・設備について尋ねたところ、男女ともトップ3は「**エアコン(備え付き)**」「**独立したバス・トイレ**」「**収納スペース(幅180cm程度)**」となっており、この「**三種の神器**」については、前年と変わらず不動の地位ともいえる。男子の方が希望するポイントが高いものとしては「**バルコニー**」「**ロフト**」「**光ファイバー**」「**ウォシュレット**」「**CATV**」「**BS**」などが、一方、女子の方が希望するポイントが高いものとしては「**室内洗濯機置場**」「**オートロック**」「**ピッキング対応キー**」「**独立洗面台(シャンプードレッサー)**」「**宅配BOX**」などがある。

全体的に男子は「**情報・通信機器**」を重視、女子は「**セキュリティー性**」を重視する傾向があるといえる。